



Natural Disaster Youth Summit

防災世界子ども会議

NDYS21年の歩み

阪神・淡路大震災から31年。

ユースがつなぐ「防災の未来」



阪神・淡路大震災10年を機に、「教訓を世界の子どもたちに伝えよう！未来へ生かそう！」という目的で、兵庫・神戸からデジタルを活用した学びのイノベーション事業としてスタートしました。世界のユースがネットワークを築き、未来の教育モデルとして、国際協働学習による防災教育を実践・研究しています。これまでに65の国・地域の学校が参加しています。

気候変動時代の地震、津波、火山噴火、山火事、洪水、ハリケーン、干ばつなどによる被害を、世界のユース間の交流・協働を通じて軽減し、将来の災害から世界の人々の命を守る国際NGO iEARN (アイアーン)のプロジェクトです。

世界のユースがネットワークを形成し、友情を深めながら、仙台防災枠組とSDGs(持続可能な開発目標)の実現に貢献することをめざしています。



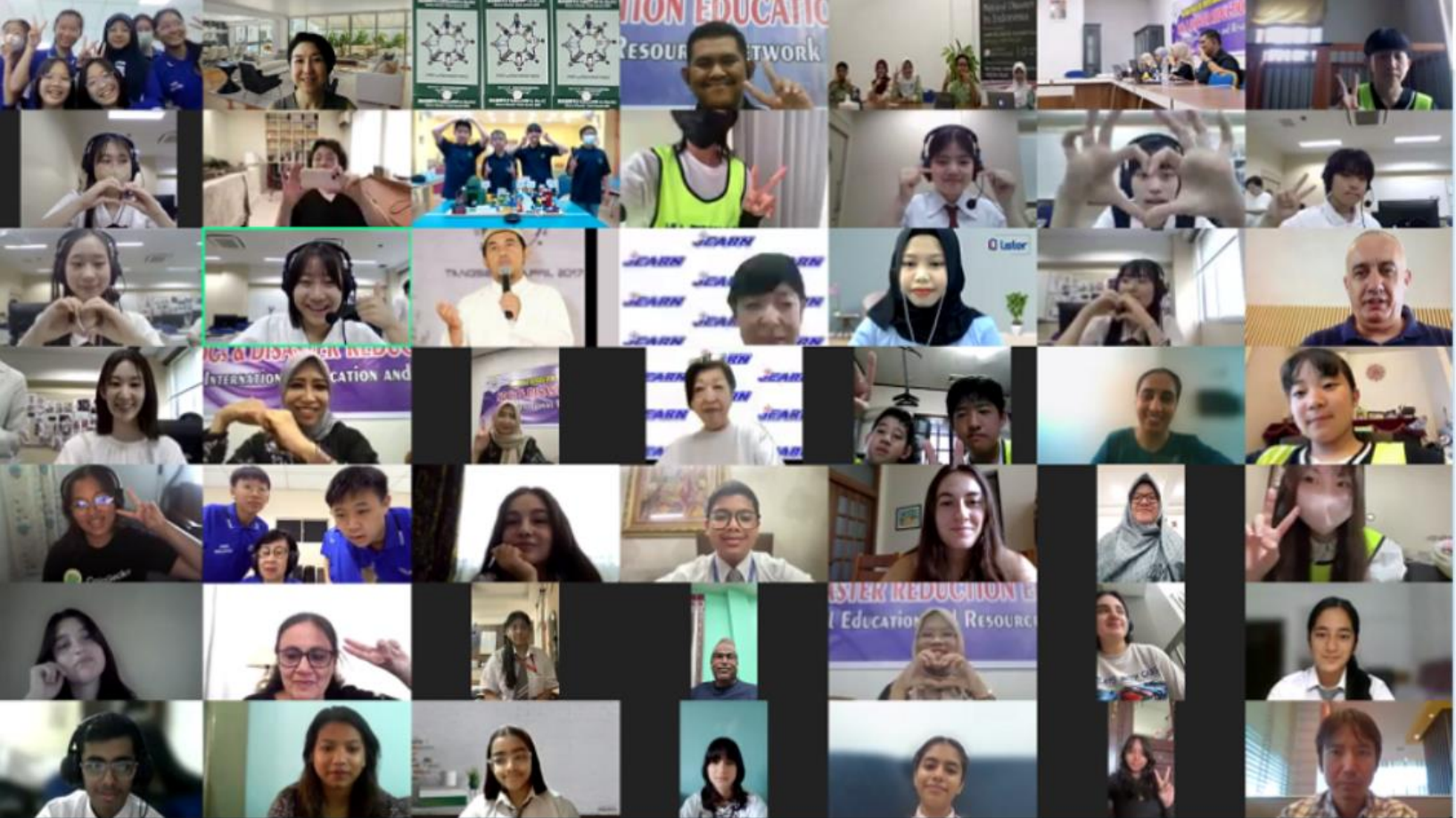
プロジェクト参加方法:
ホームページから
お申込みください。

防災世界子ども会議

<https://ndys.jearn.jp/>

問合わせ:NDYS事務局

ndys@jearn.jp



NDYS2024 in KOBE: Kobe Municipal Fukiai HS International Exchange Bldg. CALL Classroom 2024.7.13



2026年現在、気候変動による自然災害が激甚化する中、地球規模での防災意識の醸成を図ることは、世界共通の課題となっています。

防災世界子ども会議 NDYSは、世界のユースが、国際協働学習を通して、災害が引き起こすさまざまな課題を学び合い、課題解決に取り組むことにより、災害に強いまちづくりを担う、グローバルシティズンを育成することをめざしています。

世界の学校の国際協働学習のデータ公開や国際防災教育の実践発表の場を継続して提供しています。

阪神・淡路大震災から31年。 ユースがつなぐ「防災の未来」 国際防災教育へのチャレンジ！ 防災 × 国際協働学習

NDYS2025 NDYS設立20周年企画

◆大震災の経験を国内外の「次世代」へつなげよう！

- ① 神戸市立葺合高等学校
「阪神・淡路大震災から30年。高校生からの提言」
- ② 世界のユースとのディスカッション
- ③ 国際協働学習の成果発表

NDYS2026-2030

◆持続可能で、災害にレジリエント(強靱)な地球社会の実現に向けて

- ① 世界の学校・ユース
気候変動×さまざまな自然災害への対応策について
国際協働学習の成果発表
- ② 世界のユースとのディスカッションと宣言発表



国際協働学習シンポジウムのご案内

国際協働学習の重要性を共有し、実践事例の発表や意見交換を通じて、学びの可能性を広げることをめざし、毎年6月にジェイアーン主催で開催。参加費無料